



## ～ 目 次 ～

1、	ご挨拶・江波地区社会福祉協議会 役員名簿	1 頁
2、	原爆被爆者「母子愛之像」献花式典	2 頁
3、	高齢者地域支え合い事業「ご近所ネット江波」	3 頁
4、	「困りごと相談窓口」を開設しました	4～5 頁
5、	ふれあいいきいきサロン訪問「いきいきサロン江波西」	6 頁
6、	ふれあいいきいきサロン訪問「本川散歩・高齢者交流サロン」	7 頁
7、	江波地区子育て支援活動「江波っ子の集い」	8 頁
8、	江波げんき人（びと）研修会	9 頁
9、	町民対抗グラウンドゴルフ大会	10 頁
10	町内会自主防災訓練	11 頁
11、	江波地域共生社会プロジェクト「みんなでラジオ体操」	12 頁
12、	受賞おめでとうございます	13 頁

### ～表紙の「ヒロシマ エバヤマザクラ」～

- 平成6年、花びらの数や咲き方など、通常と異なり全国でも類を見ない珍しい品種であることが判明し、平成7年ヒロシマエバヤマザクラと命名されました。
- 推定樹齢は160年、高さ14mの大木で、満開時にはピンク色の花がびっしりと咲きます。
- 花びらの数はヤマザクラの5枚に対し、ヒロシマエバヤマザクラは5～13枚です。親木から採取した苗木が、広島造幣局の敷地など各地で元気に育っています。
- 平成8年、広島市の天然記念物に指定されました。
- 令和3年8月24日の台風により巨木の一部、幹回り2・84メートルの幹が倒れましたが、もう一方の幹は倒れずに、本年もすばらしい花を咲かせてくれました。

## ～ご 挨拶～

あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、江波地区においても、夏祭り、盆踊り大会等、多くの事業を中止にせざるをえませんでした。

そのような中、江波社協は、令和4年4月から「困りごと相談窓口」を開設しました。「困りごと相談窓口」は、皆様の困りごとを解決するように支援するものです。例えば、育児、介護、ごみ捨てなどの問題、買い物、薬の受取りなどの援助、車椅子の貸出し、植木の選定等、何でもご相談ください。

また、江波地域包括支援センターとの連携のもと、登録を希望する高齢者などを対象に見守り活動を行う「ご近所ネット江波」の充実・強化にも努めます。

皆さん、私たちの手で江波に住んで良かったと言えるような「まち」にしようではありませんか。皆様の願いに向け努力をしてみたいです。

## ～江波地区社会福祉協議会役員名簿～

令和4年12月1日 現在

役 職 名	氏 名	電話番号	所属団体・役職等
相 談 役	浅 尾 宰 正	2 9 4 - 2 6 6 6	体育協会顧問
会 長	恵 南 祈八郎	2 9 2 - 0 4 5 9	
副 会 長	丸 本 正 紀	2 3 3 - 0 5 2 8	老人クラブ連合会会長
〃	森 本 一 由	2 9 2 - 0 7 0 1	民生委・児童委協議会会長
〃 (会計)	田 中 博 美	2 3 1 - 5 7 0 2	東一丁目町内会顧問
〃 (監査)	守 本 肇	2 9 2 - 1 8 3 7	南一丁目町内会会長
〃 (事務局)	河 村 明 治	2 3 2 - 0 8 7 7	二本松一・二丁目町内会会長
地域福祉推進委員	堂 本 澄 子	2 9 1 - 0 3 2 2	西一丁目町内会会長
常 任 理 事	田 村 淳 司	2 9 1 - 5 1 6 9	東一丁目町内会会長
〃	中 村 光 伸	2 9 2 - 9 3 8 4	東二丁目町内会会長
〃	沖 元 敏 文	2 9 1 - 5 7 6 9	本町町内会会長
〃	戸 林 徹	2 3 2 - 4 0 5 3	南二丁目町内会会長
〃	平 口 哲 志	2 9 5 - 0 0 6 8	南三丁目町内会会長
〃	大 浦 史 郎	2 3 4 - 7 6 4 7	栄町町内会会長
〃	岡 野 和 子	090-4809-1596	西二丁目町内会会長
〃	神 田 勝 己	2 9 2 - 6 4 0 3	公衆衛生推進協議会会長
〃	西 本 利 枝	2 9 3 - 5 2 4 7	体育協会会長
〃	杉 谷 利恵子	090-5708-7202	こども会育成協議会会長
〃	櫻 井 俊 郎	070-5056-6558	青少年健全育成連協会長
〃 (監査)	佐 藤 千 尋	080-2895-5493	元保護司

## ～原爆被爆者「母子愛之像」献花式典～

江波社協は、原爆死没者の慰霊と恒久平和の実現を祈念するため、令和4年8月7日（日）江波山・碑の丘「母子愛之像」の前で献花式を開催しました。

本年は、ロシアによるウクライナへの武力攻撃に際し、核兵器の使用を示唆するようなプーチン大統領の発言があり、世界が震撼する中での献花式でした。

コロナ禍の中ではありますが、昨年に引き続き、今年度の式典にも校長先生のご理解とご協力により、折り鶴奉納、児童代表による平和へのメッセージを式次第に取り入れることができました。

式典を開催するに当たり、ご協力を頂いた江波連合町内会を始め多くの団体に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

### 式次第

開会宣言：地域福祉推進委員

折鶴奉納：江波小学校児童、老人クラブ連合会、

黙 禱：参加者全員

挨拶：江波地区社会福祉協議会会長

意見発表：江波小学校児童代表 「平和へのメッセージ」

献 花：参加者全員

閉式宣言：地域福祉推進委員



安藤瑠欄さんの  
平和メッセージ



丸本会長 折り鶴奉納



## ～高齢者地域支え合い事業～

### 『ご近所ネット江波』

現在、全国で高齢化や核家族化が進展し近所付き合いが薄れるなか、孤立する一人暮らしの高齢者が増加している問題が深刻化しています。

こうした問題に対応するため、江波社協では江波地域包括支援センターと連携し、希望する高齢者などを対象に、地域での声かけ見守り活動を行い、ともに支え合う地域社会を目指すため、平成28年から2ヶ年をかけて、町内会、民生委員、老人クラブ、地域ボランティアの皆さん等と協議を重ね、平成29年5月、高齢者地域支え合い事業「ご近所ネット江波」という取り組みを始めました。この「ご近所ネット江波」という名称も、数多くの候補名から最もふさわしいという多数の方々の声で決定されたものです。

事業開始後5年が経過し、ご近所ネット江波の登録者とその登録者の見守り活動を行っている「声かけさん」の登録状況を取りまとめました。その概要は以下に通りです。

#### 「ご近所ネット江波」の年次別登録推移

(名)

	話を聞いてみたい者	登録者	声かけさん
平成29年度	35	11	7
30年度	16	20	20
令和元年度	0	3	1
2年度	0	2	2
3年度	11	24	25
4年度	3	34	15
合計	65	94	70

\* 令和4年度は、9月末現在の登録状況

高齢者地域支え合い事業「ご近所ネット江波」の活動に、江波地域包括支援センター、町内会、民生委員、いきいきサロンの世話人、声かけさん等多くの方々のご理解とご協力をいただき、年々登録者数も増加し高齢者相互の交流も深まっています。心から感謝申し上げます。

## ～「困りごと相談窓口」を開設しました～

江波地区社会福祉協議会は令和4年4月、「困りごと相談窓口」を開設しました。「困りごと相談窓口」は、皆様の困りごとを解決するように支援をするものです。

例えば、育児、介護、ごみ捨てなどの問題、買い物、薬の受取り、家具の組立てなどの支援、車椅子の貸出し、植木の選定等、何でもご相談してください。

それを解決するための行政機関や関係組織（江波地域包括支援センター等）をご紹介します。

個人の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

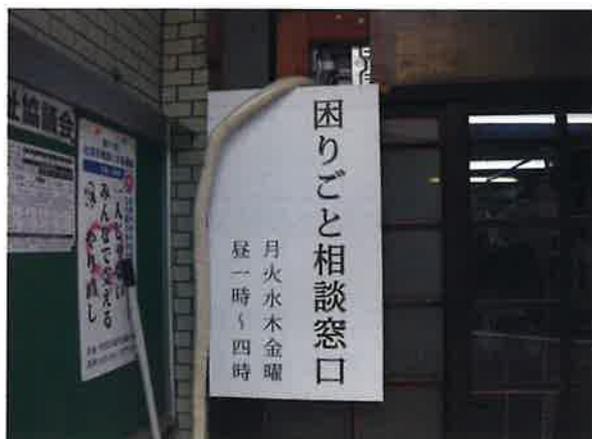


相談窓口の場所は、江波社協事務所の和楽工房です。

概要は下記のとおりです、

### 記

- 相談日： 毎週 月・火・水・木・金曜日 （ただし、土日祝日を除く）
- 時間： 午後1時～4時
- 場所： 江波二本松二丁目4-15 和楽工房内  
江波地区社会福祉協議会事務所 「困りごと相談窓口」
- 電話： 082-293-1801  
\* 電話による相談窓口の受付時間は、午後1時～4時の時間帯です。
- その他： 主な相談内容は、高齢者からの日常の手助け相談、身体の障害や生活困窮相談等ですが、5ページに相談受付の概要を掲載しています。



室内を改装し、相談窓口看板、非接触体温器、エアコン、電話等を整備しました。

令和4年度4月～10月までの7か月間の相談受付件数等の状況

相談受付件数		32
分類	新規	32
	継続	0
受付方法	電話（メール、FAX含む）	15
	来所	17
相談経路	本人	28
	家族・知人	4
	近隣住民	0
	町内会・自治会	0
	民生委員・児童委員	0
	福祉委員	0
	関係機関	0
	その他	0
相談内容	高齢	21
	障害	6
	子ども	0
	生活困窮	1
	災害	0
	家族関係	0
	近隣関係	1
	見守り	0
	地域行事	0
	ちょっとした困りごと	1
	会場利用	0
	車いす等機材の貸出	2
	その他	0
相談対応	地区社協で対応	18
	傾聴	9
	関係機関へのつなぎ	5
対応結果	終結	26
	継続	6

相談以外の受付件数		350
受付方法	電話（メール、FAX含む）	1
	来所	349
相談以外の経路	本人	18
	家族・知人	0
	近隣住民	13
	町内会・自治会	247
	民生委員・児童委員	0
	福祉委員	8
	関係機関	45
その他	19	
相談以外の内容	高齢	25
	障害	1
	子ども	1
	生活困窮	0
	災害	0
	家族関係	0
	近隣関係	194
	見守り	0
	地域活動	110
	その他	19

## ～ふれあいいきいきサロン訪問～

### 『いきいきサロン江波西』

平成24年10月11日に発足した「ふれあいいきいきサロン江波西」は、毎月第2・4木曜日に開催しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大も落ちついた4月14日（木）皆さん待望のいきいきサロンが再開され、当日の内容は軽スポーツ「クロリティ」洋式輪投げでした。

中区社会福祉協議会からの補助金を活用して、合計3台のクロリティを揃えたとのことでした。多くの方が参加しても十分に対応ができる台数を確保した手腕は先見性を持った対応と思いました。



上位3人にティッシュペーパー贈呈



休憩（おしゃべり）タイムのお菓子の準備中です



100才のプレーです  
元気いっぱいですね



このサロンは開設10年目を迎えます。町内会をはじめ、老人クラブ、そしてボランティアの皆さんに心からの敬意を表します。そして、何よりこの事業に参加している皆さんにエールを送ります。

## ～ふれあいいいききサロン訪問～

### 『本川散歩・高齢者交流サロン』

令和4年度に江波地区で15番目に発足したいきいきサロンですが、それまでは独自の活動を続けていました。このサロンは、毎週火曜日と土曜日の夕方5時から30分間、本川流域河岸を散歩しています。9月17日（土）に取材を兼ねて参加しました。

サロンには、江波東2丁目、江波東1丁目、江波本町、江波南2丁目等の方々が参加しています。

子犬を連れて散歩する姿に、何かホットするものがあります。このサロンが持っている特徴でしょうか。皆さん笑顔で参加している姿が印象的でした。



本日が初参加ですと自己紹介



それぞれのペースでスタート



高齢者のふれあいの場・健康づくりの場を設定している東2丁目町内会の役員さんに心から敬意と感謝をいたします。またこのサロンに参加している皆さん、おしゃべりと散歩、最高ですネ。

## ～江波地区子育て支援活動～

### 『江波っ子の集い』

民生委員児童部と主任児童委員が平成14年6月「江波っ子の集い」を発足させ、以来、舟入公民館を始め中区役所や児童館、更には江波保育園、江波第2保育園等のご理解を得て、この集いを開催しています。

このオープンスペース「江波っ子の集い」は、子どもと向き合い、忙しくしているお母さん方の憩いの場、おしゃべりの場の提供であり、友達作りの場、子育ての経験のある地域の方々とのふれあいの場でもあります。地域との関わりも大切なことです。

そして、なにより、子ども達を広い所で伸び伸びと遊ばせて、笑顔の絶えない集まりの場です。



体温測定、消毒、受付、背中にワッペン



ママはおしゃべり、僕はおもちゃだ



ママの膝でのゲームは楽しい

10月6日（木）江波集会所を訪問しました。当日は、中区役所から「市民と市政」の取材があり、大変盛り上がった集いとなりました。

集いに参加した幼児たちは目を輝かせ、とても和やかな時間が過ぎていきました。親子の素敵な笑顔はやはり最高です。

お世話をしている方々は「子育て中の若いお母さん達を応援して行きたいと思っています」「申し込みは不要です。気軽に参加を待っています」とのことでした。

毎日忙しくしている子育て真ただ中のお母さん、気軽に出かけてみてはいかがでしょうか。毎月第1木曜日10時から江波集会所で開催しています。江波地区社協も応援しています。



わたし達も待っています

## ～江波げんき人(びと) 研修会～

1月19日(土)・20日(日)の二日間にわたり、江波地域包括支援センターとの共催により、江波地区住民に対し一層の防災意識の高揚を図るとともに、地域コミュニティの活力を更に充実・拡大させるため、二本松をモデルにしてのまち歩きと防災マップ作りの研修会を開催しました。

第1日目は「江波地区で考えられる災害を知ろう」と題し、荒谷建設コンサルタント小林、竹内両氏を講師に迎え、江波地区で想定される災害は？ 警戒・避難はどのように行うか？について、更には過去の事例や具体的な避難行動や避難の心得等について講話がありました。

続いて、広島市防災士ネットワークの柳迫代表世話人から、防災士と一緒に二本松町内を歩こう、マップ作りの目的、まち歩きのポイントや視点等について講義を受け、5つのグループに分かれて防災士と一緒にまち歩きを行いました。

第2日目は、5グループごとにマップ作りの具体的項目をマップに落とす方法などを学習し、昨日チェックしたポイント、写真等を地図上に落とし、約1時間をかけて防災マップを完成させました。

その後、各グループが作成した防災マップの発表を行い、成果を称え合いました。後日、中区役所でこのマップの統合・精査を行い、一枚の防災マップを完成させます。

今後、各町内で「防災マップ」づくりが進むよう期待する声が上がりました。



完成です 説明が素晴らしい



南道路に架かる陸橋は緊急避難場所だ

## ～町民対抗グラウンドゴルフ大会～

心配された雨も止み、連合町内会や江波町内の郵便局等多くの団体が支援し、江波学区体育協会が主管して開催している恒例のグラウンドゴルフ大会が10月10日（祝）江波小学校のグラウンドで盛大に開催されました。

各町内から選出された参加者88名と、お世話をして頂いた江波体協役員を含め、総勢100名余の規模で、熱戦が繰り広げられました。

～おめでとうございます～

### 団体の部

優勝：東一丁目  
準優勝：南二丁目  
三位：二本松  
四位：西一丁目

### 個人の部

女性の部 優勝：城戸 千恵子（南二）  
準優勝：國保 京子（東二）  
男性の部 優勝：川本 恵一（南二）  
準優勝：保田 正幸（二本松）



新型コロナの感染防止に留意して、久しぶりの町内スポーツイベントです



団体優勝は東一丁目  
です。素晴らしい！



皆さん、はつらつ元気！ やれば出来るのです。

## ～町内会自主防災訓練～

【訓練想定】7月24日午前8時30分、南海トラフ巨大地震が発生。大津波が沿岸部に到達するので、直ちに避難するよう「避難指示」が発令された。江波西一丁目町内会は、町民に速やかにかつ安全に指定緊急避難場所である江波皿山公園に避難をするよう呼びかける訓練と、食物物資班による炊き出し訓練（アルファ米の調理とクラッカー、お茶）を行った。

救援救護班は、3名1組に（1名は拡声器、1名は防災訓練実施中の幟、1名は赤色灯を持つ）なり避難を呼びかけ、事前に調査した参加希望申込書により避難者を確認。避難所「集会所」へ移動するよう指示。

情報広報班は、57名の参加者名簿を受領し、集計後本部へ報告した。



事前打ち合わせ会議の様子



避難者の確認



アルファ米等は持ち帰りにしました



参加者57名分のアルファ米の調理です



中消防署江波出張所員の防災講話

## ～江波地域共生社会プロジェクト～

### 『みんなでラジオ体操』

江波学区子ども会と多世代交流広場「えん」は、広島市社会福祉協議会の補助を受けて、夏休みのイベント「みんなでラジオ体操」を午前7時から江波小学校のグラウンドで行いました。

参加者は、新型コロナの感染防止に留意し、マスク着用など、十分な対応を取って参加していました。

一日平均の参加児童数は約110名、大人は20名程度ですが、7月29日（金）は、児童125名、大人17名、合計142名という参加状況でした。

ラジオの声に合わせてみんなで一緒にラジオ体操を行い、終了後はお菓子のプレゼント、子ども達は大喜びでした。

1週間のうち、どれか一日をお菓子のプレゼントデーとしており、7月29日（金）がその日だったようでした。納得です！！

子ども達の笑顔が素敵な早朝でした。



出席カードに印を押します



参加者にお菓子のプレゼント

～受賞おめでとうございます～

広島市社会福祉協議会会長表彰 和田 深雪 (南一丁目)  
広島市社会福祉協議会会長表彰 谷川 弘子 (西一丁目)  
国土交通大臣感謝状 江波西一丁目親和クラブ

### ～「第31回 南の風EBAあそび」の中止について～

江波の地に根付いて、年明けの広島顔となりました「南の風EBAあそび」が31回目を迎えました。

現在、新型コロナウイルス感染症に対し、ワクチン接種や市民の感染防止への対応が向上し、感染症患者の重症化が軽減している等の状況が聞かれます。

一方で、新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい続けるなか、毎年数多くの方々が参加する「南の風EBAあそび」については、参加者の把握が困難であることや、人と人との距離を十分に確保することが出来にくい状況になること等の課題があります。

このようなことから事務局としては、例年の参加団体に参加・不参加の意向についてアンケート調査を行うなど、このイベントの実施の可否について協議を重ねてきましたが、残念ながら第30回に引き続いて中止にすることとしました。

このイベントを楽しみにしていた多くの市民の皆さんにはぜひご理解を頂き、第32回「南の風EBAあそび」を楽しみにしていただきたいと思います。

### 思い出の「第20回記念 南の風EBAあそび」



